

## 2019年度ガラス表面・分析研究討論会

### －表面分析技術の新展開－

ガラスの表面品質は、製品特性の機能発現に大きく影響するため、その性状把握のためには分析・評価手法の活用が重要となります。今回は本分野にて第一線でご活躍中の講師の方々に講演して頂きます。また、8/22-24に同場所で開催される若手セミナーに続いて開催予定ですので、若手セミナーと併せて多くの方々にご聴講を頂きますようご案内致します。

**主催**：日本セラミックス協会ガラス部会表面・分析分科会  
**協賛**：日本化学会、日本分析化学会、応用物理学会、日本表面真空学会、  
ニューガラスフォーラム  
**日時**：2019年8月24日（土） 13:00-15:50  
**場所**：伊豆山研修センター  
<https://tkp-resort.net/lectore/izusan/>  
静岡県熱海市伊豆山 1065-1, TEL 050-3803-6535

#### プログラム：

1. 「高分解能 ERDA を用いたガラス最表面 OH 基の定量」  
AGC（株）先端基盤研究所 山本 雄一
2. 「顕微鏡下における表面分析前処理技術の進展」  
（株）マイクロサポート 本社営業部 前嶋 尚幸
3. 「SEM/EPMA 用軟 X 線分光法を用いた解析事例」  
日本電子（株）科学・計測機器営業本部 川内 一晃
4. 「次世代フェムト秒レーザー質量分析法(LA-ICPMS 法)を用いた高速・多元素同時分析  
～ガラス、セラミック、鉱物、金属から生体試料までの迅速分析の最前線～」  
東京大学大学院 理学系研究科 地殻化学実験施設 平田 岳史

**定員**：先着 40 名

**参加費**：会員：一般 6,000 円、学生 2,000 円、非会員：一般 8,000 円、学生 3,000 円  
協賛学会の会員は会員料金になります。

※当日の受付でお支払い下さい（テキスト代・消費税込）

**申込方法**：①氏名、②所属（勤務先・学校名、住所、TEL、E-mail アドレス）、③会員・非会員  
を記載の上、下記 E-mail アドレスまでお申込み下さい。

**問合せ先**：〒221-8755 神奈川県横浜市羽沢町 1150 番地  
AGC 株式会社 先端基盤研究所 山本 雄一  
E-mail: [yuichi-yamamoto@agc.com](mailto:yuichi-yamamoto@agc.com)